

No	意見	意見への対応
1	富山の好きなのは、自然が豊かなところや、そんな自然が身近にあって住みやすい環境であるところです。	造林事業への補助や、企業・ボランティア団体等が主体的に取り組む森林の保全整備活動への支援、地元住民との協働による里山林の整備、林道の整備、治山事業による山地災害防止などを通じて、豊かな自然の維持・増進に取り組んでいます。 また、水質監視などを行うことで水の汚染や自然破壊などを未然に防止するほか、産業廃棄物の不法投棄などを発生させないためのパトロールを行っています。
2	富山の新鮮でおいしい海の幸がたくさんあるところが好きです。	漁業関係者の協力のもと、つくり育てる漁業の一環として、ヒラメやクロダイなどの稚魚放流や海面のいけすで育成してから放流する中間育成事業を行っているほか、漁業活動の効率化を図るため、漁業者が新たに導入する漁船搭載機器への支援などの漁業振興施策を行っています。 富山湾は「天然のいけす」と呼ばれており、約500種類もの多様な魚が生息しています。そんな富山湾で採れる新鮮でおいしい魚をつかったお寿司の魅力を国内外に広くPRするため、「すしのまちとやま」のHPやSNS（X、インスタグラム）を活用し、富山市内の”すし”にまつわる様々な情報を発信しています。 また、お店によって味が異なるます寿司の食べ比べイベントの開催や、すしのまちとやま関連グッズの販売など、富山市に訪れてみたいと思っていただけるような取組を行っています。
3	他県よりも「甘い」と言われる美味しい富山の水がとても好きです。	安全でおいしい水道水を安定して供給するため、水源の調査や水質の検査を行っています。
4	富山の好きなのは、市内電車という交通機関があり、移動を楽にしてくれるところです。	安全で便利な市内電車を将来にわたり維持するため、レールや車両などの日々の点検や管理を行うとともに、さらに利用しやすい公共交通となるよう今後も取り組んでいきます。
5	岩瀬の町並みや曳山車祭はとても魅力的で素晴らしいと思います。	岩瀬地区の美しい街並みや魅力的なお店を紹介し、観光客に岩瀬の魅力を楽しんでいただくため「岩瀬まち歩きマップ」を作成し公開しています。また、観光客の利便性を向上させるため、令和5年度にまち歩きマップをデジタルマップ化し、スマートフォンで現在地を確認しながら、周辺のお店の情報などを閲覧できるようになりました。 岩瀬地区には、富山地方鉄道富山港線で行くことができますが、富岩運河環水公園から「富岩水上ライン」もご利用いただくことができ、岩瀬までの運河の船旅をお楽しみいただけます。
6	運転者の中で、横断歩道でしっかり止まってくれる人が少ないので、もっと改善されてほしいです。	広報とやまや市ホームページ等で交通ルールについて啓発に努めるとともに、交通安全教室や出前講座による啓発活動を強化していきます。富山県警察や交通安全協会等の関係機関と合同で周知に努めていきます。
7	誰でも平等に楽しめる施設、人が集まる施設やスポーツができる施設、若者が楽しめる娯楽施設を増やしてほしいです。	「誰でも平等に楽しめる施設」、「人が集まる場所」、「若者が楽しめる場所」という視点は、まちづくりにおいて非常に重要な視点です。 人口減少と少子高齢化が進む中、私たちは限られた財源の中で、すべての世代が安心して利用できる施設を維持しながら、新しいニーズにも応えていくことが大切だと考えています。 そのため、富山市では、既存の施設を有効に活用しながら将来にわたって持続可能な公共施設の整備を進めています。 公共施設は単なる建物ではなく、人と人をつなぐ、みんなの「居場所」であり、「未来への投資」です。これからも、皆さんの声を大切にしながら、もっと楽しく、魅力的で、誰もが誇れるまちづくりを進めていきます。

No	意見	意見への対応
8	放課後に思いっきり遊べる公共施設がもっとあればよりよいまちづくりにつながると思います。	18歳未満のすべての子どもが居住地に関わらず無料で利用できる児童館が13館あり、館内では、遊戯室にて、ドッジボールや卓球などの運動ができるほか、児童室・集会室にて、ボードゲーム等を楽しむこともでき、屋内で楽しく遊べる場として、放課後、多くの子どもたちに利用されています。 今後も、子どもたちが友達と遊んだり、勉強したりしながら、安全に安心して過ごせるような居場所づくりに取り組んでいきたいと考えています。
9	富山市の川の水がごみ一つないきれいな川であってほしいです。	川辺のごみなどの清掃美化活動を通じて市民の環境美化意識の高揚を図るため、「川をきれいにする日」を実施しています。
10	若年層の流出を防ぐため、大学や専門学校、企業が増えるといいと思います。	ご意見をいただいたとおり、市内の高校生や大学生が、進学や就職に伴って市外へ転出していることは、大きな課題であると考えています。しかし、県内の高等教育機関のキャパシティに限りがあることや、都会での生活への憧れなどから、一定数の若者が市外へ流出することは避けられないものと考えています。 このため、市内の大学や専門学校の充実を図ることはもとより、若者が、高校・大学卒業後に市内に定着することや、一度市外へ転出した若者が、富山市へ戻ることを促すための取組を継続して実施しています。 若者が働きたいと思える企業が富山市に増えるように、企業への支援や富山市の魅力発信なども行っています。 小・中学生のみなさんにも、自分の住む地域や富山市のことを見たり聞いたりして、富山市への愛着を深めてもらえるような取組を実施したり、積極的な企業誘致にも引き続き取り組んでいきたいと思っています。
11	中央通りや総曲輪BASEをもっと活用して、商店街に賑わいを感じられるようにしてほしいです。	総曲輪ベースでは、アーケードと一体感を感じる広場が整備され、週末には様々なイベントが開催されています。中央通りでは新しく再開発ビルを建設しており、様々なお店が入る予定です。 今後も中央通りや総曲輪ベースを含めた中心商店街全体が、多くの方々に賑わいを感じていただけるように、地域の方々と力を合わせていきたいと考えています。
12	空き家が多いので、有効活用できたらよいと思います。	地域のために空き家を改修する場合にその事業を行う方に対する補助を行っています。また、空き家の将来的な利用を考えてもらうパンフレットを作成して空き家の所有者に対して送付したり、所有の空き家の相談を受け付ける総合相談窓口を開設したりすることにより、建物の利活用に対する啓発活動を行っています。
13	交通の便が良いところと悪いところの差が大きいと感じるため、公共交通機関がもっと発展したらいいと思います。	市民生活の足となる公共交通については、今後も地域の実情に応じた最適な手段を確保していくことで、市内のどこに住んでいても不便さを感じることないように、公共交通空白地域の解消に努めていきます。
14	少子高齢化による労働力の不足が心配されるため、富山に魅力を感じた外国人が富山で職に就き、富山で暮らしてくれる社会づくりも未来につながるアイデアだと思います。	仕事の面については、外国人住民の声として、仕事上の不満がない方が多い一方で、賃金が安いと感じる方が一定数いるというアンケート結果があります。そのため、富山市を魅力と感じてもらえるよう、引き続き働きやすい環境の整備や賃上げの促進を働きかけていきます。また、外国人の就労に関する国の制度が変更になる予定のため、国の動向を見ながら、外国人材の確保や定着にむけた支援の検討をしていきます。

No	意見	意見への対応
15	SNSの活用、もっと観光地を増やす、富山の名産の店を出すなど、富山の魅力をもっといろいろな人に知ってほしいです。	魅力を国内外に広くPRするため、富山市観光協会のHPやSNSを活用し、市内の観光スポットやおすすめモデルコース、魅力的なお店など、観光に関する様々な情報を発信しています。 また、富山市の新鮮でおいしい魚をつかったお寿司の魅力を発信している「すしのまちとやま」HPにおいて、市内の寿司店53店舗、ます寿し店22店舗の、お店の外観や内装、店主のコメントや季節のおすすめの寿司種など様々な情報を掲載しているほか、SNSでも富山の魚やお寿司が食べたくなるような情報を発信しており、2025年10月1日現在において、エックスは12,000人以上、インスタグラムでは4,700人以上のフォロワーを獲得しており、たくさんの方に富山市の魅力が伝わるように努めています。
16	「富山に住みたい」「富山に行きたい」と思えるように観光客へのサービスを良くしたらいいと思います。	富山市観光協会のHPやSNSでは、市内でのイベントや観光スポット、おすすめのモデルコースなどをはじめとする、市内観光に関する様々な情報を発信し、実際に富山市に訪れてみたいと思っただけのような情報発信に努めています。 また、県外で開催される多くの人が集まるイベント会場での出向宣伝を通じて、来場者に富山市の食文化や自然などの魅力を知っていただき、富山市を観光地に選んでいただくための取組も行っております。
17	夕方から夜間にかけて街灯が少なく暗くなるので、街灯を増やしてほしいです。	街灯の設置については、市道において夜間の歩行者の安全性確保や犯罪の防止を図るため、地区要望などを踏まえ、設置のルールに基づいて必要性の高い箇所などから順次進めています。 今後も街灯の設置状況や地区要望などを参考にして、道路を安全に通行していただけるよう街灯の設置に努めていきます。
18	若年層の流出を防ぐため、Uターンを意識した子育て施策を実施したらよいと思います。	若い世代が富山市を魅力ある都市と感じ、住んでみたい、住み続けたいと思ってもらえるよう、妊娠・出産から乳幼児、青少年に至るまで、子どもの成長に応じた、きめ細やかで切れ目のない子育て支援の充実に努めています。また、社会全体で子どもや子育てを応援する「こどもまんなか」をより多くの個人や企業などに広め、理解を深めてもらう活動にも取り組んでいます。 今後も、みなさんの意見を聴きながら、これらの取組を進め、育児と仕事を両立しながら、安心して子育ての喜びや楽しさを感じられる環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。
19	用水路や道路脇の溝に柵をつけてほしいです。	転落の危険性がある道路脇の水路や溝に、転落防止柵を新たに設置する事業をおこなっております。ただ、私たち職員が、市内全ての危険な道路脇の水路を把握することは難しいことから、生活をしている地域の皆さんからの防護柵を設置して欲しいという要望書を提出していただくことで、危険箇所を把握しております。そうした危険箇所は、市内に多くあり、危険性や緊急性を考えながら、優先順位の高い箇所から設置しております。ご意見にありました危険箇所につきまして、既に要望書が出されているけれども、まだ設置されていない箇所かもしれませんし、まだ誰も気づいていない危険箇所かもしれません。一度、保護者の方をとおして町内会長、もしくは地区センターにご相談いただければと思います。
20	観光公害などの事案への予測・対策を十分に行い、持続可能な観光都市になってほしいと思います。	現在富山市においては、例えばオーバーツーリズムによる観光公害（ゴミの散乱や交通渋滞等）は起きていない状況にありますが、特に県内外から観光客が集中する「おわら風の盆」においては、行事主催団体や交通事業者と共に、観光バスや車の駐車場の確保、臨時列車等の運行など、観光客の輸送及び安全対策を強化しています。また、環境美化へも配慮し、観光客に禁煙やゴミの持ち帰りを呼びかけるなど、持続可能な行事となるよう取り組んでいます。

No	意見	意見への対応
21	立山山麓スキー場エリアなどの山間部において、豊かな自然を多くの人に楽しんでもらえるような企画や活動、施設があったらいいと思います。	立山山麓スキー場では、夏のゲレンデをマウンテンカートで疾走できるほか、同スキー場を含む周辺ではトレッキングイベントや森林セラピーウォークが定期的に開催されており、自然を満喫しながら心身をリフレッシュできるなど、スキーシーズンだけでなく、グリーンシーズンもお楽しみいただくことができます。
22	地域交流に参加しやすくして、お互いが助け合ったり仲良く会話できたりする場が増えるといいと思います。	富山市では、市民の皆さんが地域の人々と交流しやすい環境づくりに努めています。例えば、町内会のお祭りで使う子供みこしの整備に対する補助金や、子供から大人まで参加する地域行事への補助金、若い世代にも町内会活動を知ってもらい参加しやすくするための電子回覧板導入支援など、多世代にわたる地域コミュニティの維持、活性化を目的に、町内会などへの補助を行っています。今回いただいた貴重なご意見を参考に、今後も地域の方と連携しながら、市民の皆さんが安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。